

平成30年度佐野市民大学 前期第1回講演

演題 栃木県南部の大地の歴史

講師 宇都宮大学農学部

名誉教授 さかい 酒井 とよさぶろう 豊三郎氏

【講演内容】

日本列島の誕生から現在の北関東の山地や丘陵や低平地の成立までの過程を、佐野市を中心にした地域で見られる岩石や地形を題材として取り上げながら解説します。

題材として、「葛生の石灰岩」、「唐沢山の地形」、「佐野市街地の平地と丘陵と渡良瀬川」などを取り上げます。



<講師プロフィール（略歴）>

高知県安芸市出身

昭和42年 東北大学 理学部地学科卒業

昭和48年 東北大学大学院理学研究科地学専攻博士課程終了 理学博士

昭和48年 日本学術振興会 奨励研究員（東北大学）

昭和49年 東北大学理学部助手

昭和54年 宇都宮大学教養部助教授

昭和62年 宇都宮大学教養部及び同大学院教育学研究科教授

平成6年 宇都宮大学農学部及び同大学院農学研究科生物生産科学専攻教授

平成8年 宇都宮大学 学生部長（併任）

平成11年 宇都宮大学 学長補佐（併任）

平成20年 宇都宮大学定年退職 同大学名誉教授

平成24年 公益財団法人大谷地域整備公社理事 現在に至る。

地質学や古生物学の専門家として、大谷の文化的景観保存・活用検討委員会 委員長や那須烏山ジオパーク構想推進協議会委員等の社会活動にも従事。

日時 **平成30年9月23日（日）**

13時30分から15時まで

場所 佐野市中央公民館 3階ホール

受講料 ①前期3回共通用 1000円 または

②前期1回受講用 500円

申込み 受講料を添えて佐野市中央公民館、田沼中央公民館、葛生地区公民館へお申込みください。

定員 150名程度

【お問合せ先】佐野市中央公民館

電話0283-24-5771